



南が丘通信

練馬区立南が丘中学校

校長 北見 朱美

教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人
思いやりの心を持ち、互いに協力する人
心身ともに健康で、創造力のある人

令和元年度 第7号 令和元年 11月 26日発行

〒177-0035 練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <http://www.minamigaoka-j.nerima-ky.ed.jp>

「桃李成蹊 南が丘中」

校長 北見 朱美

勤勉実直に生きてきた昭和という時代に開校し、歴代の校長先生・教職員、保護者、地域の皆様方の深い愛情に支えられた平成の世を経て、本年度は新しき令和の時代につなげる確かな一歩を踏み出しました。(中略)

新設校としての10年間は、まさしく激動の時代「昭和」と同様に、波乱万丈の創立期でした。この創立期に本校で教鞭をとっていただいた毛塚節子先生は、開校準備の最中に教壇で倒れ亡くなられたと聞いております。先生の眠るお墓は本校を見守るように南が丘に向けて建てられているそうです。花壇にあるオルガン型の歌碑はその毛塚先生のお父様からの寄贈によるもので、開校初期からずっと南が丘の生徒を見守ってくださっているのだということを改めて生徒の皆さんにもここで紹介しておきます。

そして昭和と平成にまたがる次なる十年を引き継いだ頃には、荒れる学校の代名詞とまで言われた【がお中生】が、胸の内にある「くすぶるエネルギー」をもて余し、南が丘の象徴と言われる花壇の花を踏み散らかしては、教職員に暴言を吐きつけるといった傍若無人な学校生活を送っていたのが本校の充実期・発展期であり、今となれば懐かしき時代の思い出です。保護者・地域と連携して地道な奉仕活動に取り組んでいたあの時間、休み時間には、わかり合いたいとぶつかり合う教師と生徒の苦悩があった時代でもありました。町名にない「南が丘」という校名は、エネルギーに生徒とぶつかりあう学園ドラマを連想させるような、教育への熱いエールが込められたものであったようにも感じます。本校が20年目を迎えようとする頃に描かれた北校舎壁面の'Dreams come true'は将来の自分に夢をもつことの大切さを表現した当時の苦悩を伝えてくれているようにも思います。私たち教員もまた生徒とともに切磋琢磨し、時代が大きく変わる中であっても、5702名の卒業生を輩出した四十年という時の流れに、継いできた伝統の重みを感じる時間をしっかりと共有してきました。'あじみこし'の挨拶に代表される礼儀秩序を重んじた教育実践を続けてきたからこそその'今の姿'を、これからも継いでいくことを私たち教職員と全校生徒は心に銘じていきたいと考えています。校門を入ると眼前に広がる花壇が本校の象徴です。春には一面に桜が咲き誇り、色とりどりの花が生徒を迎えてくれます。笑顔で交わされる'お早う'のさわやかな声と身体全体で話を聴く姿勢は、本校を訪れる人々にいつも称賛されてまいりました。春夏秋冬を問わずひたむきに学校生活に励む姿が本校の日常です。校長である私にとっても、当たり前の日常で人の心を動かし温める事のできる生徒一人一人の純真無垢さが誇りです。

卒業生と教職員によって継いできた伝統は、時代という風を受けながら今日までに成長してまいりました。「令和」という新しい時代の黎明期を迎えた現在、地道な努力と謙虚な姿勢を大切にしながらこれからの時代に、求められる徳を追究できる学び舎として更なる伝統の深化を果たしていきたいと考えています。歴史は後から遡って継ぎ足すことができません。40周年の節目の日に、生徒の皆さんは、本校の歴史と伝統を築いてきた先輩方の努力が、有形無形の財産となって皆さんを支えていることに感謝と敬意を払い、また新たな歴史を自らが作るという気概をもって生きていきましょう。(裏面につづく)



「優れた教師は自らやって見せる。本当に優れた教師は心に火をつける」ウィリアム・アーサー・ワードの言葉で、私の好きな言葉です。これからは、教師が一方に生徒の心に火をつける、インスパイアするのではなく、生徒同士、あるいは生徒と教師が互いにインスパイアしあう時代だと私は思います。南が丘のこれからの十年は、果敢なチャレンジの期間になります。築き上げてきた伝統を大切にしながら、自ら学び考え・判断し行動することで協働的に課題解決できる生徒を育成し、「伝統からグローバルな未来へ」、学校を挙げて前進いたします。桃李不言 下自成蹊 南田中に息づく桃李成蹊 南が丘中学校は地域に愛され保護者に信頼される学校として躍進してまいります。

校長式辞より(抜粋)

☆☆☆ 祝「開校40周年記念式典」令和元年11月9日(土) ☆☆☆

選抜メンバー全員による鉄騎初段の演武

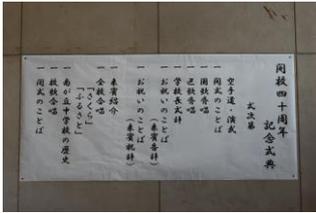


11月9日、開校40周年記念式典が開催され、空手道・演武(形)が披露されました。記念式典では、2年生と3年生から30名の生徒を選抜、空手道着を着用しました。6月の運動会でも演武を行いました、記念式典での演武は、また違った緊張感があります。

空手道・演武は、組体操に代わる安全面への配慮と本校の伝統を踏まえ、「心技体を一体として鍛える人間形成」に重点を置いた活動として位置付けたものです。形の演武は、拳動を揃えることに加えて、静寂をつくり出す、呼吸を整える、緩急をつけて動くなどがあり、生徒にとって、難易度の高い活動となりました。

空手道の指導については、(公財)全日本空手道連盟の全面的な支援の下、外部指導員として、空優会(東京・赤坂)代表の高橋優子先生にご指導をいただきました。高橋先生は「開校40周年という記念すべき場で、演武する機会をいただけて嬉しいです。運動会は、日々の授業の成果の場として元気いっぱい、エネルギーに表現しました。開校40周年記念式典では、厳かな場に相応しいように演武の構成を工夫しました。選抜メンバーは、全校生徒の代表として、力を発揮してくれると思います」とお話しておりました。





「開港 40 周年記念式典次第」



「学校長式辞」



「教育長告示」



「区議会副議長祝辞」



「さくら（独唱：溝呂木さん）」



「ふるさと（指揮：窪田さん）」



「南が丘中の歴史（紹介：熊谷さん）」



「キャラクター（紹介：河内さん）」



「新標準服の紹介（男女冬夏）」



「新標準服の紹介（男子冬夏）」



「新標準服の紹介（女子冬夏）」



「校歌合唱（指揮：野平くん）」

☆☆☆ 開校 40 周年記念式典を終えて「生徒のこぼれ」 ☆☆☆

さくら（独唱）」

「さくら（独唱）」は、アカペラということもあり音程をとるまでとても苦勞しました。坂田先生と毎日練習を重ねることで緊張する中でも歌い上げることができるようになりました。このような機会をいただき、本当にありがとうございました。

3年 溝呂木喜子さん

「40 周年記念式典の成功」

式典の空手道・演武において、日々の厳しい練習を乗り越えたからこそ、素晴らしい評価をいただけたのだと思います。高橋先生のご指導のもと、全員で迫力のある空手道・演武を完成させることができて良かったです。

3年 星佳汰くん

「40 周年記念式典を終えて」

式典で行われる空手道・演武の代表生徒に選んでいただいた私たちは、放課後に汗水流して沢山練習しました。一体感、責任感に満ち溢れた 30 人の姿を私は忘れません。また、多くの先生方が成功に導いてくださったことに心から感謝いたします。

3年 齋藤乃笑さん

「ふるさと（合唱）」

クレッシェンドを指揮で表すことや列の後方の人たちが拍を合わせられるように指揮を振ることがとても大変でしたが、本番は楽しんで歌うことができました。

3年 窪田莉子さん

「南が丘中学校のあゆみとともに」

南が丘中学校の歴史紹介を行うにあたって、私自身も知らないことがありましたが、私たちの学校には、良い伝統がたくさんあることがわかりました。10年後の 50 周年に向けて、この良い伝統を引き継いで行きましょう。

3年 熊谷日夏さん

「40 周年記念公式キャラクター」

昨年度から、公式キャラクターの制作に向けて、制作委員会を組織し、アンケートや投票などを行ってきました。多くの方々のご協力に感謝するとともに、これからも、南が丘中学校をよろしくお願いたします。

2年 河内夕奈さん

「40 周年記念演奏（吹奏楽）を終えて」

式典後の演奏を終え、多くの方々から演奏を聴き、喜び、楽しみ、感動の声をいただきました。アンコールもいただき、聴いていただいた方々も、私たちも満足できる演奏ができたことをうれしく思っています。

2年 大谷帆乃佳さん

「40 周年記念式典を終えて」

標準服の紹介では、身振りや手振りを入れ、新標準服の良さが伝わるよう工夫しました。男女ともに、標準服は緑（モスグリーン）が基調となっています。男子のネクタイ、女子のリボンの色がとても素敵です。冬服は、男女ともに、細やかな工夫が随所に施されています。家庭で洗濯もでき、汚れも気になりません。また、男子のシャツ（夏服）は、ボタンダウンタイプの開襟シャツとなっています。とても着心地が良いです。女子のシャツ（夏服）は、イタリアンカラーとなっていてデザイン的にもかわいくなりとなっています。式典のプレゼンをご清聴いただき、ありがとうございました。

3年 榎本千紘さん、中村南美さん、遠藤楽士くん、齋藤涼平くん



「南が丘中学校開校 40 周年記念公式キャラクター」

☆☆☆ 11月30日(土) 「練馬区中学校駅伝大会」 ☆☆☆

陸上競技「駅伝」は、偶然やまぐれで成功を手に入れることはできません。皆さんが積み重ねてきた努力の結果です。必然の結果だと私は思います。駅伝大会で大きな成果をあげることも大切ですが、手を抜かず、歯を食いしばり、自分自身との闘いに打ち克ちながら日々の苦しい練習を積み重ねることも大切です。そして、この努力は、私たちをさらなる高みに引き上げる原動力となるものです。これまでの努力を信じ、勝負すること、走ることの楽しさを存分に味わおう！



陸上競技部 顧問 吉武 陸

☆☆☆ 「STEP FOR THE DREAM ~夢に向かって~」 ☆☆☆

TEAM 東京 (東京都中学校体育連盟陸上競技専門部の強化選手) に選出されました！

むさしだいち

2年生の**武藏大地**くんが、東京都中学校体育連盟陸上競技専門部の強化選手として選出されました。将来の日本の代表選手を目指し、練習会などに参加することとなりました。

MINAMIGAOKA 秋冬の花壇

① アリッサム

白やピンクや黄色など可愛らしい花が咲きます。4月頃から徐々に花が増えていき、6月頃には花が咲き始めます。人間関係をアップさせてくれるような花でも、白い花は気の毒な花があるため、ぜひ気をつけてみて下さい。(10月頃)

科名：アブラナ科
原産地：地中海沿岸
開花時期：10月～4月
花言葉：「美しさを超えた価値」「優美」

② ウィンターコスモス

メキシコを中心に100～150種が知られています。メキシコをセンタリングの原産地とされています。育てるのが簡単で、初心者にもおすすめです。花壇には、40周年を記念し、「40」の形に植えてあります。(10月頃)

科名：キク科・センダングサ属
原産地：北アメリカ・メキシコ
開花時期：10月～1月
花言葉：「もう一度愛します」

③ パンジー

1800年代、北欧で鮮やかな野生のスタイルを作るために、野生のマンチキンと野生のパンジーを交配し、さらに異なる種類のパンジーを交配して交配されて生まれました。(10月頃)

科名：スリ科
原産地：ヨーロッパ
開花時期：10月～5月
花言葉：黄色は「つつましい幸せ」「結婚の喜び」(白は「愛の告白」)

④ ノースポール

はっきりとした濃い色の黄色色の花を咲かせます。ギザギザとした、のこぎりのような葉も特徴的です。葉の裏は白い花は、中心の色鮮やかな黄色と対照的に美しく、シンプルながらも可愛らしい花です。(10月頃)

科名：キク科
原産地：北アフリカ
開花時期：12月～5月
花言葉：「誠実」「冬の足音」

花壇マップ

④ 葉ボタン

葉ボタンは同じ科(アブラナ科)を構えています。葉の形がボタンの花に似ていることから「ハボタン」とも呼ばれました。古い品種の葉ボタンが品種改良された品種があります。(10月頃)

科名：アブラナ科
原産地：ヨーロッパ
開花時期：4月～5月
花言葉：「祝福」

南が丘中学校ガーデニング部・E組

南が丘中学校「秋冬の花壇」

本校の正門を入ると、開校当時から地域・保護者・生徒たちによって育まれてきた手づくりの「花壇」が続きます。

開校 40 周年記念式典が終わり、花壇は、秋から冬の花々へと衣替えの時期となりました。ガーデニング部とE組の生徒たちが、日々、細やかな愛情を注いでいる花壇です。

ご来校の折には、是非、生徒たちの手作りの花壇をご鑑賞いただければ幸いです。

～現在の花壇の花々の花言葉～

- アリッサムの花言葉 … 「美しさを超えた価値」「優美」
- ウィンターコスモスの花言葉 … 「もう一度愛します」
- パンジーの花言葉 … 「つつましい幸せ」「故郷の喜び」
- ノースポールの花言葉 … 「誠実」「冬の足音」
- 葉ボタンの花言葉 … 「祝福」



開校 40 周年記念式典 空手道・演武「形」選抜メンバー (中央：空優会代表の高橋優子先生)